

デイサービスセンターやすらぎ荘

デイサービスセンターやすらぎ荘は、平成2年に開設され今年で30周年となりました。

老人福祉センターとしてスタートし、現在は、介護保険事業のデイサービスセンターとしてご利用いただく方の身体の状態に合わせ、必要に応じた介助をさせていただきます。また、体操やレクリエーション・イベント行事なども行っています。

利用者の皆さまと一緒に制作したやすらぎ荘の正面玄関を飾る壁画作品は、やすらぎ荘を訪れる方の目を楽しませてくれます。



5月の作品【藤の花】



9月の作品【ぶどう】



皆さまお楽しみの昼食は、厨房で手作りされ午前中には施設内にいい香りが立ち込めます。郷土食の五平餅、季節やイベントに合わせた特別メニューもあります。

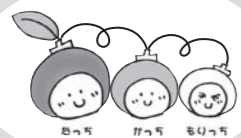


現在、デイサービスやすらぎ荘ではウイルス感染対策として、来所前の検温、マスクの常時着用、こまめな手洗い、施設内の換気、接触部分へのアルコール消毒等を徹底して行っています。また、利用者の皆さまの各テーブルの対面にアクリル板を立てた敷居を設置し、感染予防に努めています。

例年であれば、保育園・小中学校・ボランティアの皆さまなど、地域の多くの方が気楽に訪問され、一緒に歌ったり、話したり、楽しい交流の場にもなっていますが、デイサービスにご協力いただいております多くの皆さまにも施設内への入場を現在制限させていただいております。大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



高森町社会福祉協議会



電話：34-3717 FAX：35-9589

Eメール：t-shaso1@blue.ocn.ne.jp



ふれあい情報

社協 たかもり



2020.10 No.125

《社協だよりは町民のみなさんからの会費により発行されています》

赤い羽根共同募金運動が始まりました

毎年赤い羽根共同募金運動にご協力ありがとうございます。



本年度も10月1日(木)から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

皆さまからお寄せいただく募金は地域福祉に活用させていただいており、町内では例年のふれあい広場や各地区への災害防災備品の整備活動(今年度は下市田4区自治会・山吹駒場自治会)に加え、昨年は台風19号の災害ボランティア応援要請・ボランティアバスの派遣協力などに活用させていただきました。



防災ヘルメット

新型コロナウイルスへの感染対策が日々変化し、新しい生活様式が提言され、例年とは異なる状況下ではありますが、本年は街頭募金運動や町内各施設に募金箱の設置をお願いし、運動を展開します。どうぞ募金活動にご協力いただけますようお願いします。

……コロナ緊急食料支援子ども応援プロジェクト……

第1回(7月~8月)のプロジェクトでは、町民の皆さまからお米約190kgのほかレトルト食品・お菓子などたくさんのご支援をいただき、町内への子ども支援の活動やフードバンク信州へ送らせていただきました。ありがとうございました。

引き続き、第2回コロナ緊急食料支援子ども応援プロジェクトの取り組みとして小学生のいるご家庭に向けた食糧支援のための食品を募集します。

10月下旬から申し込みされたご家庭に送る予定です。

持ち寄りの際は、34-3001(高森町ボランティアセンター)までご連絡をお願いします。

また、支援を希望される方は、こちらの申し込みフォームからお願いします。➡



冷蔵庫に安心を いざという時の安心カード

万が一の時に備えて救急隊に必要な情報を伝えられる『安心カード』専用の容器にかかりつけ医・持病・お薬などを記入した用紙を入れて冷蔵庫のドアポケットに入れておきます。

この安心カードは、社協または民生委員の皆さまを通じて配布していますのでお問い合わせください。

